Computer Academy Nakamuragakuen PROFESSIONAL COLLEGE

CANジャーナル

2022
令和4年
3月特集号

学校法人　中村学園
専門学校　静岡電子情報カレッジ
静岡福祉医療専門学校

担任の先生方からのメッセージ

副校長・ITｹﾞｰﾑ&ﾛﾎﾞｯﾄｼｽﾃﾑ学科２年　担任　有賀　浩

卒業おめでとう！

今年度も引き続き新型コロナ感染症対策を大前提とした教育活動の一年となりました。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出たり引っ込んだり、コロナのストレスを感じない日はありませんでしたが、みんなで乗り切り、全てのカリキュラム、学校行事を、形を変えながらも全て完遂できたこと。本学にとってまた大きな財産を得た１年間となりました。

コロナの世の中でごく当たり前になったリモート・ワーク、ワーケーション、オンライン授業等のニーズを受け、ICT 分野は一層活況です。5G 次世代ネット環境をベースに、IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクスが新しい生活様式を支えているのです。常に前向きに技術やサービスが実用化され、ビジネスモデルが次々と生まれています。

４ 月からプロフェッショナルとしての人生を歩み始める卒業生の皆さん。如何なる時代にあっても、本学の「全人教育」を通して身につけた「自信」と、元気よく笑顔で心から湧き出す「挨拶」で、明るい未来を築き、大きな幸せをも創造して下さい！また、卒業後母国へ帰る留学生の皆さん、どうかいつまでも母校と日本での経験を忘れずに活躍してください。

いつまでも夢を失わず、確かな信念と技術を人生の軸とし、校訓「技術は力なり、我は我が道を行く」、仕事を通して常に自己を成長させて行って下さい。

みなさんの笑顔に再会できる日を楽しみにしています！

教頭　冨田　順子

ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍において思い描いていたような学校生活、就職活動ができなかった人も多かったのではないでしょうか。それでもこの不自由な社会の中で考えたこと、工夫して実現させたことなど、経験したこと全てが自分の糧として積み重なり、皆さん自身を成長させ人生を豊かなものにしてくれると思います。

これからの長い人生、楽しいことも苦しいこともたくさんあると思います。これまで学んできたことを自信とし、自分を信じて堂々と歩んでいってください。それぞれの進路での更なる活躍を期待しています。

進路室長　橋野　幸男

「卒業式」をアメリカの諸大学では「**commencement day**」と言いますが、これは「**始まりの日**」という意味です。皆さんは今まさに、新たな出発のとき、「それぞれの専門の道（「**profession**」：プロフェッション、職能）に向かって出立するとき」を迎えました。

かつてヨーロッパの修道院や神学校では、学業・修練期を終えたと証明された者たちは、公衆の面前で、次のように「**profess**」（プロフェス）＝ **宣誓** しました。「自分はこれまで学んできたことを、人々のために使います」― 。そう **profess** した人が 「**professional**」（プロフェッショナル）と呼ばれた、とのことです。

さて、皆さんの学生生活はコロナ禍のなか制約の多いものとなりましたが、実習先施設や産学連携先企業など地域社会の方々のご理解・ご協力によって、無事、高度な職業人育成の課程を修了することができました。

そうした皆さんは、それぞれに **profess** する決意を抱いて、この式に臨んでいることと思います。自身の **profession** の途上で、常に自己を見つめ直しその志を更に高めて、**自らの未来を切り開く**とともに（「**有志竟成**」ゆうし きょうせい：固い志を持つ者は、目的を必ず成し遂げることができる）、**社会に貢献する人材** になってください。

音響&映像メディアクリエイト学科２年　担任　原木　伴美

ご卒業おめでとうございます。

大切なみなさんへ、私の大好きな曲の一節をおくります。

「サヨナラは悲しい言葉じゃない　それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL
ともに過ごした日々を胸に抱いて飛び立つよ独りで未来（つぎ）の空へ」

みなさんとの出会いは私にとっても忘れられない出会いです。みなさんも、今まで…そしてこれからの出会いを大切に一歩ずつゆっくり前に向かって歩んでください。

『明日はきっといい日になる』皆さんのご活躍をココロより祈っています。また会える日を楽しみにしています…。

総合福祉学科３年　担任　井川　真世

社会人として、専門職としてのスタートラインに立つ皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業研究発表会では、皆さんの１年次からの大きな成長を見ることができ、心が熱くなりました。本当に３年間よく頑張りました！

この先、つまづいたり、立ち止まることがあるかもしれません。でも、前を向いて、上を見上げて前進してください。学校生活や実習で出会った仲間、先輩、家族、教職員がいることを忘れないでください。この学校で学び、身につけた知識や技術を大いに発揮してくださいね。皆さんの明るさ、真面目さ、優しさで多くの人を笑顔に、そして何より自分自身が笑顔でいてください。大切なのは、これからのあなたです。自分で彩った人生を創ってください！今後の皆さんの活躍を楽しみにしています。素敵なご縁をありがとうございました。

子ども心理学科３年　担任　山本　佳郁代

3CP の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年間の学校生活はどうだったでしょうか。実習やボランティア活動、専攻別ゼミナールでの活動を通して、たくさんの学びがありましたね。そこで学んだ知識・技術の一つひとつが皆さんの力となるでしょう。これから、それぞれの現場で専門職として働くにあたり、本学で学んだことを実践に生かし、経験を重ねることで自信へと繋がるのだと思います。そして、常に目標を持ち、保育者としてスキルアップできるよう努力することを忘れないで下さい。卒業後も変わらず応援しています。自分自身の今があるように、全ての人にそれまでの過程や経験があることを意識して、周囲を認め思いやる心を忘れずに豊かな人生を歩んでください。

皆さんのご活躍、お幸せを心よりお祈りしています。

介護福祉学科２年　担任　山田　英介

ご卒業おめでとうございます。2 年間の関わりの中で「コロナ渦」「自粛」「リモート」等、初めての対応・試みも多く、状況変化に順応することも含め、本当に大変な学生生活だったのではないでしょうか。思い切りやりたいこともできず、自然と笑顔や言葉かけも減り、お互いどこか距離感のある、もどかしい時間もあったように思います。

しかし、先が見えない毎日でも、夢実現に向け、一日一日を寡黙に頑張った皆さんのことを誇りに思います。

これから学生生活とは全く違う生活がスタートし、壁にぶち当たることも多々あると思いますが、その都度この頑張りを思い出し、自己実現に向け精進していってくれたら、と願っています。

今後の活躍と飛躍に期待し、大きくなった皆さんにまた会える日を楽しみにしています。

視能訓練士学科　担任　佐野　智久

ご卒業おめでとうございます。

視能訓練士になるという目標のために 1 年間という期間の中で、半年の学校での授業、3 か月間の臨床実習、それから 1 か月の国試対策、そして本番の国家試験。あっという間に過ぎたのではないのでしょうか。

去年からひき続きコロナの影響もあり、授業での感染対策や日程の変更など、大変だったと思います。

卒業後に、就職することになりますが、今まで身につけた知識や臨床実習での経験を活かし、短い時間では学びきれなかったものが、臨床ではまだまだたくさんあると思います。そこで現場でいろいろと経験し学び、現場の職員様や患者様から頼られる視能訓練士になることを楽しみにしてます。１年間お疲れさまでした。